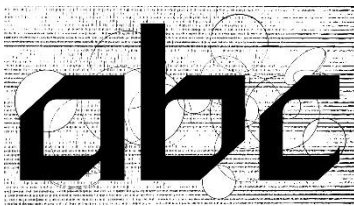


2025 年 11 月 12 日

各 位

DAAAMO × WOWBIT とともに Web3 スポーツ・エンタメの未来を模索
～Web3 スポーツ・エンターテインメントの推進に向けた協議を開始～

当社は、Web3 と格闘技の融合による新たなエンターテインメントの創出に向けて、グローバル・メディアプロジェクト「DAAAMO（ダアモ）」および当社が保有支援する Web3 トークン「WOWBIT（WWB）」と連携する可能性について、検討および協議を開始いたしました。



1. DAAAMO について

DAAAMO は、日本発の Web3 型総合メディアプロジェクトであり、スポーツ・格闘技・音楽・エンターテインメントなど多様な領域を横断的に結びつけるグローバル・カルチャープラットフォームの構築を目指しています。

世界中のアスリート、アーティスト、表現者たちの活動を伝え、国や言語を越えた新たな文化・価値を発信していくことをミッションとしています。

直近では、2025 年 10 月 23 日にドバイで開催された総合格闘技イベント「QUINTET 5」への参画を通じて、格闘技分野でのグローバル展開の第一歩を踏み出しました。

今後も、世界各地の格闘技団体・プロジェクトとのつながりを視野に、多様なコンテンツ開発やコミュニティ形成に取り組んでいくことが想定されています。

▼ DAAAMO 公式サイト

<https://daaamo-media.com/>

▼ プレスリリース：DAAAMO が寝技格闘技イベント「QUINTET.5」ドバイ大会に参画！桜庭和志、ヘンゾ・ 그레이シー、アントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ、そしてボブ・サップが監督で選手選抜！



<https://prttimes.jp/main/html/rd/p/000000022.000109957.html>

2. WOWBIT (WWB) とのシナジーと今後の協議

WOWBIT (WWB) は、当社が保有支援する Web3 トークンの一つであり、人間の善意や共感・信頼といった“感性”に基づいた新しい経済循環を創出することを目的とした、感性資本主義型のトークンプロジェクトです。

WOWBIT の最大の特徴は「Burn-to-Give (与えることで燃える)」という逆説的なトークノミクス設計にあり、寄付・応援・共感といった行動がトークン経済と連動する新たな社会貢献のインフラを目指しています。

こうした WOWBIT の思想や技術は、DAAAMO が掲げる Web3 型エンターテインメントの方向性と高い親和性を有しており、当社としては、これまで培ってきたエンタメ領域におけるトークノミクス設計やコミュニティ運営の知見を活かしながら、将来的な支援および活用の可能性を模索しております。

なお、現時点では契約や業務提携といった形式的な枠組みではなく、両者が有する強みやリソースの相互補完に基づく、柔軟かつ段階的な連携可能性の探索を行っております。

3. 今後の展望

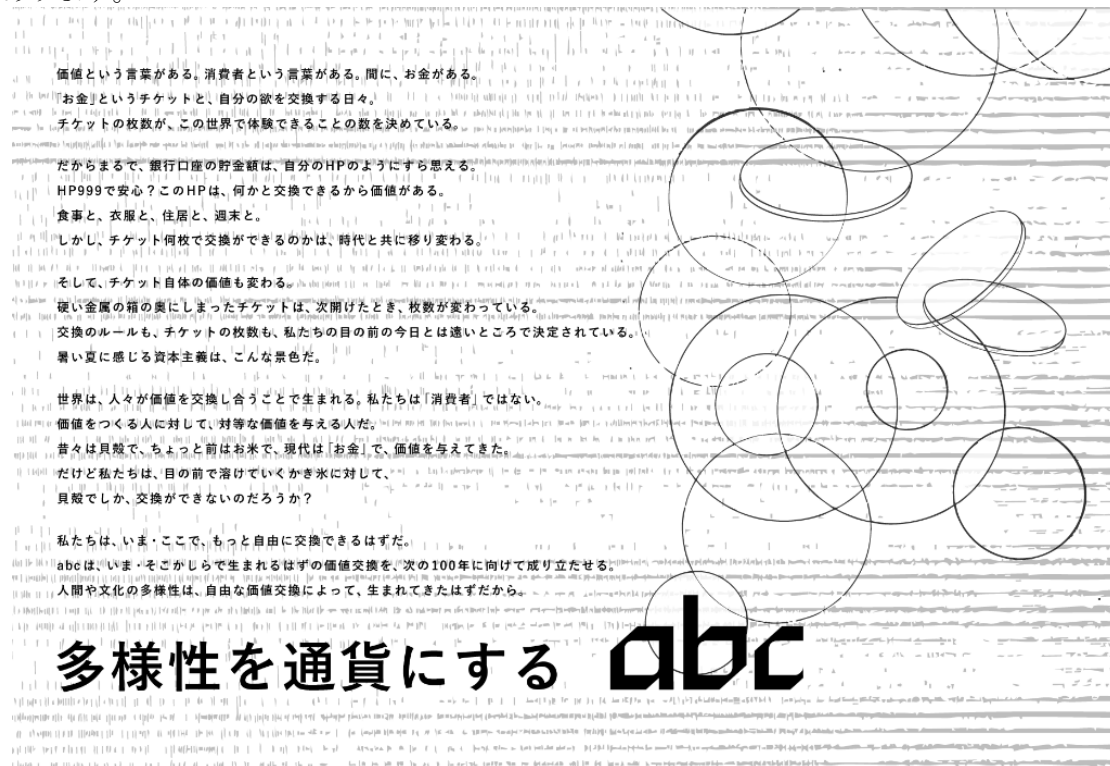
今回の協議開始を機に、スポーツ・格闘技という“熱量の高い領域”を Web3 的価値設計で再定義することにより、より強固なファンエコノミーの実現と、新たな価値共創モデルの社会実装を目指してまいります。

今後は、トークンや NFT などの金融的技術にとどまらず、ファンの応援行動・共感・貢献がエコノミーに還元される「感情駆動型エンタメ経済圏」の構築に向けて、パートナーとの協議を深化させてまいります。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。



■ abc 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenizing by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上